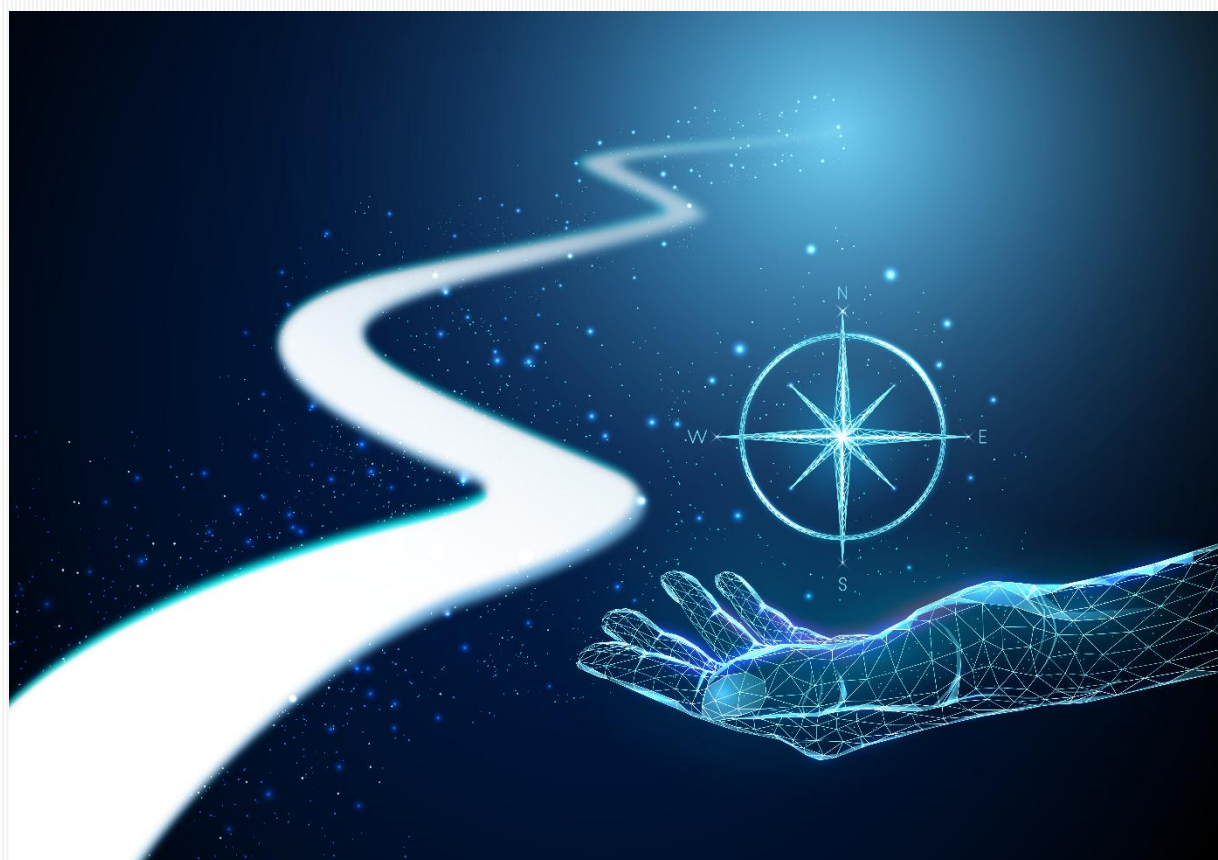


顧客価値経営の実現に向けて、
組織の変革を推進する人材“セルフアセッサー”を育成するプログラム

2026年度 顧客価値経営 実践推進者コース

6日間の受講でセルフアセッサーの資格を取得



「顧客価値経営」とは、自己革新を通じて顧客にとっての価値を追求し続ける経営をいいます。先の見えない時代において、顧客の視点から自らの組織のあり様を見直し、自己革新を通じて顧客にとっての価値を追求し続ける顧客価値経営の重要性が高まっています。

経営の最大の目的は、事業を通じて、顧客や社会へ価値を創造、提供することです。営利組織に限らず、非営利組織においても、顧客や社会へ価値を提供できない組織は、存在意義を失い、持続できなくなります。私たちが目指す顧客価値経営は、顧客を中心に、社員、社会、自組織それぞれの価値の創造を通じて、経営の質を好循環（スパイラルアップ）で高め続けていくことです。そのためには、価値を創造、提供し続ける経営へと変革していくことが求められます。

顧客価値経営 実践推進者コースは、顧客価値を追求する経営を実践する上での指針となる「顧客価値経営ガイドライン」の理解を深め、自組織や関係先、支援先における顧客価値経営の実現に向けて経営革新を実践・推進する人材を養成するプログラムです。

四国生産性本部 四国経営品質協議会
<https://www.spc21.jp>

「顧客価値経営 実践推進者コース」は、顧客価値経営ガイドラインに準拠した顧客価値経営実践のための基盤プログラムで、各2日間（全コース計6日間）の受講を通じて、顧客価値経営の実現に向けた変革を実践・推進する上で必要な知識や思考を学んでいただきます。



顧客価値経営実現のための思考と実践のフレームワークを理解するとともに、変革に向けたマインドセットを行います。そして、顧客価値経営の実現に向けた基本構想として、標準ステップに沿って、自組織の「経営の設計図」を作成します。

変革活動を実践するためのフレームワーク（実践領域）をもとに自組織の現状を振り返るとともに、「経営の設計図」で描いた「ありたい姿」の実現に向けた変革活動を検討します。

「経営の設計図」や「実践領域」を評価するための考え方やプロセスを学ぶとともに、ケース教材を題材に、評価プロセスを体験します。

全コース修了

本コースの特徴・メリット

22万人以上が受講した経営人材養成プログラムをリニューアル

1994年の開講以来のべ22万人以上が受講した経営人材養成プログラム「アセスメントコース」を、新たに発行した「顧客価値経営ガイドライン」に準拠し、変革の実践をより重視したプログラムとしてリニューアルしました。

顧客価値経営に向けた変革が加速

顧客価値経営実現のための思考と実践のフレームワークの学習を通じて、「基本構想力」や「課題設定力」、「経営を俯瞰的に捉える視点」など、変革の推進・実践において求められる能力を習得します。変革を推進・実践できる人材の養成により、組織の変革を加速させることが期待できます。

双方向の対話や交流によって気づき・学びが深まる

顧客価値経営ガイドラインをはじめとする教材による学習の他、プログラムの大半を占めるディスカッションやグループ演習を通じて気づきや学びを深めます。組織の変革を担う異業種の参加者同士による創造的対話や交流を通じて、経営や変革の実践・推進を担う人材としてのマインドセットを行います。



フォローアッププログラムが充実

コース修了者は、「セルフアセッサー」として認定された後も、ステップアッププログラムの「深掘りコース」や更新研修など、さらなる能力開発のためのプログラムや交流の機会をご用意しています。また、日本経営品質賞などの第三者評価の審査員としての活躍の道も開かれています。

このような方におすすめ

- 経営者、経営幹部
 - 組織変革の実践・推進者
 - 経営コンサルタント、中小企業診断士、ITコーディネーター、経営相談指導員など、企業経営の支援者
 - 次世代経営幹部候補者
 - 経営企画などスタッフ部門
 - 日本経営品質賞をはじめとする第三者評価審査員希望者
- * 日本経営品質賞審査員は、認定セルフアセッサーの資格を有し、審査員養成研修修了者の中から日本経営品質賞委員会によって選考・任命。

■各コースの開催概要

コース 1 「経営の設計図編」

開催日:2026年9月29日(火)、30日(水) 会場:レクザムホール(香川県県民ホール)

顧客価値経営実現のための思考と実践のフレームワークを理解するとともに、変革に向けたマインドセットを行います。そして、顧客価値経営の実現に向けた基本構想として、標準ステップに沿って、自組織の「経営の設計図」を作成します。

1日目 9月29日(火) 10:00~17:00	●顧客価値経営のフレームワーク/変革のための思考 ●経営の設計図の項目 ①顧客・市場 ②顧客価値 ③組織能力 ④価値提供モデル(ビジネスモデル) ⑤-1これまでの物語 ⑤-2強みと価値観の再発見 ⑤-3これからの環境変化 ⑤-4ありがたい姿 ⑥変革の道筋 ⑦変革目標
2日目 9月30日(水) 9:30~16:30	●振り返りとまとめ

- 【コース1 事前学習】◇ 事前学習テキスト(経営の設計図編)の通読、セルフチェックシート
◇ 自組織の「経営の設計図サマリー」の作成 他

コース 2 「ありがたい姿への変革実践編」

開催日:2026年10月26日(月)、27日(火) 会場:レクザムホール(香川県県民ホール)

自組織で実践してきた変革活動について、フレームワークを活用して振り返るとともに、「経営の設計図」で描いた「ありがたい姿」の実現に向けた変革活動を検討します。

1日目 10月26日(月) 10:00~17:00	●変革を実践するためのプロセス ●変革実践サイクルにより、ありがたい姿の実現に向けた変革を前進させる ●変革実践活動 ①顧客・市場-洞察・理解 ②顧客価値-創造・提供 ③組織能力-向上・開発 ④リーダーシップ-生成・共鳴 ⑤戦略-思考・実践
2日目 10月27日(火) 9:30~16:30	●振り返りとまとめ

- 【コース2 事前学習】◇ 事前学習テキスト(ありがたい姿への変革実践編)の通読、セルフチェックシート
◇ 自組織の「変革実践活動サマリー」の作成 他

コース 3 「経営アセスメント編」

開催日:2026年12月2日(水)、3日(木) 会場:レクザムホール(香川県県民ホール)

「経営の設計図」や「実践領域」を評価するための考え方やプロセスを学ぶとともに、ケース教材を題材に、評価プロセスを体験します。

1日目 12月2日(水) 10:00~17:00	●経営アセスメントについて ●ケース教材「経営の設計図」の評価 ●ケース教材「変革実践活動」の評価(変革実践活動1~5)
2日目 12月3日(木) 9:30~16:30	●ケース教材「変革実践活動の結果」の評価 ●評価レポート作成/評価総括フィードバック ●振り返りとまとめ

- 【コース3 事前学習】◇ 事前学習テキスト(経営アセスメント編)の通読、セルフチェックシート
◇ ケース教材によるアセスメントの実施 他

全コース(コース1~3)修了者は、**経営品質協議会認定セルフアセッサーの資格を取得**できます。

経営品質協議会認定セルフアセッサーとは

- ◆経営品質協議会(東京)は、顧客価値経営に向けて経営革新の実践・推進を担う人材を「セルフアセッサー」と位置づけ、人材育成を行っています。本コース(全3コース)修了者は「認定セルフアセッサー」として登録されます。現在、約2500名が認定セルフアセッサーとして登録されており、経営革新の実践・推進、日本経営品質賞審査をはじめとする第三者評価など、様々な場面で活躍しています。
- ◆認定セルフアセッサーの登録期間は2年間(更新可能)です。経営品質協議会では、認定セルフアセッサーの方を対象とした顧客価値経営の実践・推進に向けた学び・交流の場や、お役立ち情報の提供を行っています。

■開催日程・会場

	コース1	コース2	コース3
開催日	9月29日(火)・30日(水)	10月26日(月)・27日(火)	12月2日(水)・3日(木)
会場	レクザムホール(香川県県民ホール) 高松市玉藻町9-10 TEL. 087-823-3131		

※顧客価値経営や経営の設計図の基本的な理解を目的として、コース1のみ受講いただくことも可能です。(コース2、3のみの受講はできません)
※学習効果を高めるため、各コースとも事前課題がございます。

■講師

柳本 直行氏 (経営品質協議会 事務局長)

■参加費 (税込)

申込区分	コース1	コース2	コース3	合計	一括申込割引
四国経営品質協議会または各地の経営品質協議会会員	57,750円	112,750円	118,250円	288,750円	259,875円
四国生産性本部または各地の生産性本部賛助会員	63,250円	123,750円	129,250円	316,250円	284,625円
一般	68,750円	134,750円	140,250円	343,750円	309,375円

事前一括申込割引について

2026年度開催日程の全3コース(コース1~3)を一括申込みいただくと、10%割引が適用されます。

参加申込方法

四国生産性本部HP <https://www.spc21.jp/business/quality/propeller.html> より参加申込書をダウンロードいただき、必要事項をご入力の上、メールにて k-kondou@spc21.jp までご送付ください。

お申し込み時にはご参加者個人のメールアドレスが必要です:

本コースでは事前課題への取り組み(動画視聴、セルフチェックシートなど)、修了証発行、認定登録手続は全て外部サイトDeliveru(デリバル)を通じて行うため、個人のメールアドレスが必要です。会社の共有メールアドレスはご利用頂けませんのでご注意ください。

キャンセル規程

お申込受付後のキャンセルにつきましては、右記の通り、キャンセル料を申し受けます。(キャンセルのご連絡は、必ずメールまたはお電話にてご連絡ください)

	キャンセル料
開催の8営業日前まで	無料
開催の7~4営業日前まで	参加費の30%
開催の3~1営業日前まで	参加費の50%
開催当日	参加費の100%

お申し込み・
お問合わせ

四国生産性本部 四国経営品質協議会事務局 担当:近藤

〒760-0033 高松市丸の内2-5 ヨンデンビル本館4階
TEL.087-887-6404 FAX. 087-851-4270
E-mail: k-kondou@spc21.jp HP: <https://www.spc21.jp>